



☆☆☆ 学びの羅針盤 ☆☆☆

# Learning Compass

きたえ ふれあう 富沢っ子

子どもたちを笑顔で迎え 笑顔にさせ  
保護者・地域にもとに帰します!



- ◇教育目標「夢をもち 未来を拓く子ども」
- ◇重点目標「自分と友達と」～深く考えよりよく表現し、仲間と共に学び合う子どもの育成～

## Learning Compass～学びの羅針盤～

校長 大野 昌広

8月22日第2学期スタート。約1ヶ月ぶりに富沢小学校の校舎に子どもたちの元気な声が響きました。第2学期のはじまりにあたり、始業式でお話した内容は下記の通りです。

1学期終業式に3つの「あ」の話をしました。

- ①安全の「あ」 安全に気をつけ、元3氣に楽しい夏休みを過ごそう。
- ②挨拶の「あ」 家族や親戚など出会う人へ気持ちをこめた挨拶をしよう。
- ③アクションの「あ」 夏休みならではの行動や体験をしよう。

どうでしたか? うまくできましたか? 今日から2学期がスタートします。校長先生は、富沢っ子27名の皆さんにどんな2学期してほしいか? 期待している姿が2つあります。

ひとつめ。自分や仲間の心や身体を大切に毎日過ごすこと。決して傷つけたりしてはいけない。もしも、自分や仲間の心や身体を傷つけるような場面を見つけたときは、怒ります。先生方にもしっかりと怒ってくださってお願いしました。

ふたつめ。挨拶と返事をしっかりやってほしい。富沢っ子の皆さんにお願いしたいのは、普通の挨拶と返事ではありません。元気でさわやかな挨拶と返事です。

おわります。

また、第2学期のスタートにあたり、教職員で確認したことは下記の2点。

この2点は、保護者や地域の皆様にもご協力をお願いします。

### 令和4年度の教職員の共通行動

子どもたちを笑顔で迎え 笑顔にさせ 保護者・地域に帰す  
自分や仲間の 心や身体を傷つける言動は 絶対に許さない

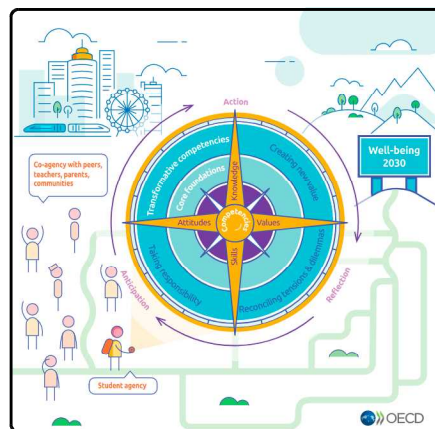
## □子どもたちの学びをしっかりと保障するために～Learning Compass～

学校だよりのタイトルは「Learning Compass～学びの羅針盤～」。これまで4回発行してきました。このタイトルの由来及び願いについてお知らせします。

OECD(経済協力開発機構)は、2015年から「2030年に望まれる社会のビジョンを実現する主体として求められる生徒像と資質・能力」を検討するプロジェクト「OECD Future of Education and Skills 2030」を進めてきました。

2019年5月にフェーズ1が終了し、最終報告書の1つとして「OECD ラーニング・コンパス(学びの羅針盤)2030」が出されました。ラーニング・コンパスという比喻は、子どもが教師の指導や指示をそのまま受け入れるのではなく、未知の環境を自力で歩み、責任を果たしながら進むべき方向を見出す必要性から名づけられました。

社会に貢献し、より良い未来を創るために必要な力として「新たな価値を創造する力」「責任ある行動をとる力」「対立やジレンマを克服する力」をあげています。それには「知識」「スキル」「適切な態度・価値」を身につけること、「見通し」「行動」「振り返り」を繰り返すことが必要であるとされ、そのすべてのサイクルを「ラーニング・コンパス」という図に表しています。このラーニング・コンパス(学びの羅針盤)は、これからの教育にとても大切なワードです。だからタイトルにしました。



新型コロナウイルス感染症は、終息が未だ見えぬ状況です。1学期同様、感染対策と学びを両輪にした学校運営を推進していくこととなります。保護者と地域の皆様のあたたかなご理解・ご支援をお願いします。

## 2学期始まる

8月22日(月)2学期が始まりました。30日間家庭で過ごした子どもたちは心身ともに一回り大きく成長し、富沢小学校に登校してきました。

始業式では、夏休みの思い出と2学期の抱負を代表児童が立派に話し、これからも学習に生活に意欲的に取り組もうとする姿勢が感じ取られました。



また、最近では夏休みの自由研究を宿題として出さない学校も増えてきているのですが、富沢小学校では1学期末から、低学年は工作、高学年は自由研究の取組方を学習し、2学期始業式には力作がそろいました。

校内に展示してありますので、どうぞ足をお運びいただき、子どもたちのこの夏の頑張りをご覧ください。

2学期2日目、子どもたちのランドセルの重さをはかりました。3キログラムから6キログラムでした。特別重たいランドセルを持ち歩いているわけではないようですが、持物の整理整頓、ご家庭でもお声掛けをお願いします。

## 防災の日

9月1日は「防災の日」です。

富沢小学校ではこの日、「シェイクアウト訓練」に取り組みます。

2008年にアメリカで始まった新しい形の訓練で、同時刻に一斉に参加者全員が、机の下に隠れるなどの身の安全を図る行動を取ることによって、「自分自身の安全は自分で守る」ことを身につけ、災害があっても「ケガ」をしないことを基本に、身近な人を助けるなど地域防災力の強化を目的としています。

富沢小学校では午前10時にこの活動に取り組みます。ご家庭でも安全について考える機会としていただければと思います。



## 富沢っ子まつり

コロナ禍で実施を見合わせていたPTA行事「富沢っ子まつり」を開催することができました。

保護者の皆様には早くからゲームや出店の準備をしていただきました。

子どもたちも、これまで富沢っ子の伝統として取り組んできた「お祭り」(北原白秋)の群読を数年ぶりに復活させ、そろいの法被姿で披露しました。

OBのお手伝いや、地域の方からのトマトやなす、スイカの提供もあり、大変盛り上がった1日でした。

夏の終わりのよい思い出になりました。本当にありがとうございました。



## 9月の予定

- 1日(木) シェイクアウト訓練
- 6日(火) 委員会
- 8日(木) 発表集会
- 13日(火) 児童会選挙
- 14日(水) 教育実習
- 16日(金) 交通安全教室
- 26日(月) 参観日(マラソン記録会)
- 27日(火) 委員会
- 29日(木) 秋の野山



夏休み中に「ふれあい家族」の方に出させていだいた「暑中見舞い」にお返事をいただいています。温かい心づかいありがとうございます。それぞれ児童に渡しています。地域の支えを実感しました。